

秋田大学近隣に出没するクマ対策について（10月30日時点）

1. 秋田県内の状況

連日、全国各地、秋田県内でクマの出没に関するニュースが報じられています。最近では本学の手形地区、本道地区、保戸野地区の近隣や校内でも、早朝や深夜に、クマが複数回目撃されている状況です。

このため、本学では以下のとおり対策しています。

2. キャンパス内又はキャンパス近くでクマの目撃情報があった場合には、以下のとおり対応しています。

- ・ただちに警察へ通報し、校内放送による注意喚起を実施
- ・サークル活動、イベント活動の制限
- ・学内ポータルサイトを通じた学生及び教職員、関係者への情報共有

3. クマ被害防止に向けた安全対策

クマを引き寄せないために次のとおり対策を行っております。

- ・専門家と一緒に校内を回り、ゴミ捨て場等の危険個所を改善
- ・校内の草刈り実施
- ・クマが好む庭木の伐採
- ・クマの生態や対策を知るため、専門家によるクマ対策講習会のオンデマンド配信
- ・その他、電気柵やLED防獣ライト設置、ハコ罠設置の検討をしています。

4. 学修機会の確保

- ・クマ出没による不安から大学に登校することが困難となる学生に配慮し、適切な措置を講じます。（対面とライブのハイブリッド授業やオンデマンド動画等）

5. 登下校時の安全確保

実験、研究指導等により、やむを得ず学生の登下校の時間帯が早朝や夜遅くになる場合に備えるため、以下のとおり周知しています。

- ・クマ鈴を持ち歩く、ラジオをかける等して、音で自分の存在をクマにアピールすること。
- ・少しでも早くクマの存在に気が付けるよう、遠回りしてでも見通しの良い道を使うこと。
- ・普段から利用している道であっても、最新のクマ出没情報を確認した上で、徒歩はなるべく明るい時間帯に行動し、スマートフォン等に視線を落とさず常に周囲に気を付けること。
- ・移動の際はなるべく複数人で行動すること。

6. クマに遭遇した場合の対応

- ・もし、クマを目撃したら、目を合わせず、ゆっくりと後ずさりして、車や建物へ避難すること。その後、警察（110番）又は総務企画課（018-889-2207）、守衛室（018-889-2228）へ通報することを周知しています。

※学生、教職員以外の方で本学に御来校する方は、上記を御確認いただき、くれぐれも御注意の上、御来校ください。